

入学予定者オリエンテーションで受けたご質問とご回答

今回の課題に関して

Q1：課題のレポートに関してはパソコンで出力した物の添付でもよろしいのでしょうか。

A1：課題はA4でプリントアウトしたものを郵送してください。

Q2：国語の読書感想文はどんな種類の本でもいいのでしょうか。ノンフィクションでないといけないなどの決まりはありますか。

A2：指定した新書シリーズであれば、どの本でもかまいません。もう一度、課題の全体説明および提出方法等についてのプリントを確認しましょう。

Q3：国語の課題のPDFファイルを印刷することができないのでどうすればいいかわかりません。

A3：ファイルで印刷設定に行く前にPDFのプリンター表示の部分をクリックしてその後ファイルからプリントしてください。

Q4：数学の解答の解説がはぶかれています。解法がわからない場合はどのような対処をすれば良いのでしょうか。

A4：時間を置いてもう一度考えてみてください。それでも解決しない場合は、入学後に質問にきてください。

学習に関して

Q5：数学が苦手なのですが、今後どのような学習をしていけば良いかアドバイスを頂きたいです。

A5：中学校での残りの授業をしっかりと聞いて、今まで習った内容をしっかりと固めてください。高校入学後も授業を大切に、復習をこまめに行いましょう。また、共通の問題集が配布されるので、それにしっかりと取り組み、分からないところは先生に質問するなどして理解を深めましょう。

Q6：英語科の先生方に質問です。中学校三年間、紙相手の文法や読解といった勉強はやってきたのですが、英会話(スピーキングやリスニング)の力に自信がありません。この三か月の間に英会話のスキルを高める勉強法などありましたら、是非アドバイスをお願いします。(NHKラジオ英会話は毎日聞いています)

A6：スピーキング能力を上げるには、とにかく実際に英語を使ってみることが重要です。読んだこと、聞いたことを、自分の言葉で誰かに伝えてみる、あるいはスマートフォンなどで録音してみる、そうした練習をこつこつ繰り返すだけで大きく成長することができます。さらに、スピーキングができない理由も分析してみてください。とっさにアイデアがまとまらないのか、あるいは適切な表現・文法が出てこない、などいくつかの理由が考えられます。前者なら、なるべく多くのトピックについて自分の意見を持っておく、後者なら文法・語法の復習をする、など勉強の方向性が見つかるはずです。

Q7：教科書や副教材、学校で使用している学習参考書の書名(特に英語と数学)、購入時期、購入方法を教えていただくと助かります。

A7：オリエンテーションでお伝えいたします。

Q8：探究活動について質問です。これは、文字にして論文のような形にまとめるのでしょうか。外部機関からの協力・支援とはどんな形態で受けることが可能なのか、今までの例で教えていただけるものがあれば教えてください。また、小中学校での自由研究との大きな違い、求められる力にはどんなものがありますか。

A8：皆さんが入学すると1年生で月1回(土曜日に4時間連続)のSSH探究があります。1年間を通して探究での問いの立て方やデータの扱い方などを学びます。また、2年生の探究の成果を学ぶ機会もあります。そして、2年になる前に、個人やグループでの探究テーマを決め研究を進めます。成果は論文にまとめたり、ポスターを作って外部の発表会や学会などで発表することができます。また、大学の先生や専門分野の研究者から助言をもらうようなアプローチもできます。研究成果を海外で発表する機会もあるかもしれません。その場合は、英語でのやり取りが必要になります。頑張ってください。

Q9：オンライン授業を行う場合に電子機器の購入・準備は必要ですか。

A9：イヤホンなどを準備してもらうことがあります。またカバーなどを購入する必要がありますが、入学後に指示します。

Q10：授業でノートパソコンをどのように活用するのか具体的に教えてください。また、休業となった場合オンラインでの授業はどのように行われますか。

A10：教科・科目によって利用の仕方は様々です。検索する、成果物をつくる、計算する、プレゼンする…。休業になった場合の授業は、登校できるかどうかなどの状況により決めて行きますが、同期型のオンライン授業も、非同期型のオンデマンド型の授業も考えられます。

Q11：課題を進める中で質問したい点などが出てきた際、メール等で質問できるのでしょうか。

A11：土日や夜間などは返信がないと思いますが、メールで質問することはできます。

Q12：塾に通っている人の割合はどのくらいですか。課題（レポート）が多いと聞きますが、塾との両立が少し不安です。

A12：塾に通っている人も多いようですが、一番大切なのは学校の授業であるということを忘れないでください。

Q13：今回出された課題以外に、高校の単元について予習をした方が良いでしょうか。

A13：今は中学校の勉強をしっかりとしてください。

Q14：合格できたという事までは良いのですが、ここからしっかりついていけるか不安です。

A14：普通に学校の授業を大切にしていれば大丈夫です。

Q15：外部生との学力の差を入学までの期間で埋めるためには高校範囲の予習をすべきなのか、中学範囲の試験では問われなかった範囲をより深く学習するべきか、どちらが最適でしょうか。

A15：今は中学校の勉強をしっかりとしてください。

Q16：今回の宿題の量が多くて驚きました。普段の学習でも同じ位の宿題が出ますか。

A16：同じくらい出ます。

Q17：予め授業に使用するノートや、必要な筆記用具類を揃えたいのですが、指定などはありますか。

A17：指定はありません。

Q18：予習と復習はどちらを優先させたほうがいいですか。

A18：高校に入った後、各教科からガイダンスがあります。

Q19：放課後に自習できる場所がありますか。学校の授業だけで大学受験に対応できますか。卒業生にチューターとして教えに来ていただけることはありますか。

A19：放課後に自習できる場所があります。学校の授業を大切にしていれば大丈夫です。現在はチューターが教えてくれる機会はありません。

Q20：高校と 中学の勉強で大きく異なることや、気を付けなくてはならないことは何ですか。

A20：勉強の進度と分量が異なります。学校の授業を大切にしましょう。

学校生活に関して

Q21：コロナで何処まで制限されますか。（部活、行事、授業、全般について学校の対応等）

A21：対応は、①生徒の健康と安全、②授業、③行事・部活の順の優先順位を明確にして、その時のコロナ感染症の状況に応じた対応をとることになります。

Q22：今は親のパソコンを借りているのですが、高校に入る時には自分のパソコンを準備しておいたほうがいいのでしょうか。

A22：学年で統一されたモデルのPCをリースして使ってもらう形になるため、準備の必要はありません。

Q23：学校で支給されるパソコンのスペックや型番を教えてください。

A23：MacBook Airを予定していますが、型番については確定していません。

Q24：なぜパソコンはリースなのですか。

A24：できるだけ安価に、そして本校で実践した運営ができるパソコンを学年全員に準備するためです。また、何かトラブルが起こった際に、補償の範囲が広く、サポートできる運営を実現するためのものです。

Q25：家庭での推奨のインターネット環境を教えてください。現在はADSLの環境です。

A25：ネット環境がある方が良いですが、特別高速通信でないと困る場面はあまり無いと思いますので、ADSL環境で問題ないと思います。ただ、教科での利用の仕方も変化しますし、休校でオンライン授業、オンラインホームルームなどが実施になるようなことがあった場合には、高速通信可能な環境があるに越したことはありません。

Q26：入学式はいつですか。

A26：入学式は4月6日（火）の予定です。

Q27：教科書の配布は入学後ですか。

A27：教科書の配付は4月の入学式前を予定しています。詳しくは、3月のオリエンテーションで説明します。

Q28：体操着は指定のものがありますか。

A28：体育の授業についての体操着は一般的なものであればなんでも構いません。ただし、左胸に葉書大の台紙を縫い苗字を大きく書いてください。中学で使用していたジャージでも構いません。体育館シューズと外履き用（グラウンド履き）は分けてください。（要するに2足必要です）男子は柔道がありますので柔道着が必要になります。30時間程度（2020年度はコロナ禍のため実施せず）入学後に安く斡旋できますので慌てて揃えなくとも大丈夫です。知り合いのお下がりがあればそれで構いません。

Q29：部活動は兼部することは可能ですか。

学芸大学駅周辺に自転車を置いておき、自転車通学することは可能ですか。

A29：兼部は可能ですが、学校生活全体とのバランスをよく考えて判断してください。自転車通学は自宅から学校まで自転車を利用する場合のみです。

Q30：リュックを購入しようと考えているのですが、サイズで悩んでいます。学校に教科書類を置いていくことはできますか。ロッカーのサイズは大きいですか。

A30：横26cm x 縦80cm x 奥行50cmのロッカーがロッカー室にあります。教科書類を置くことは、各自の責任において行ってください。

留学に関して

Q31：留学に興味があります。新型コロナウイルスが蔓延しているため難しいとは思いますが、コロナが収束したと仮定すると、行き先や期間は自分で決めて留学できるのでしょうか？また、例えば1年留学したとして、学習進度に差が生まれ、留年ということもあるのでしょうか？

A31：2020年度はコロナウイルス感染症に伴う世界情勢で、1名の渡航でしたが、2019年度は11名が1年程の留学に出発しました。アメリカへの渡航が一番多く、AFS・IF・YFUなどの各種留学斡旋業者を通じて、留学に参加しております。本校では、Tazaki 財団による英国留学の実績も4名ほどあります。

高校での1年単位の留学は、本人の希望や在校中の成績により、在籍学年に戻ることができる留学と、休学をして留学をする2つの方法がございます。休学の場合は、学年が原級留め置きとなります。詳しくは入学後にご相談下さい。